

該当学年	授 業 科 目 名	担 当 教 員	
1 部 2 年	教育制度論	渡部 恭子	
サブタイトル	教育の歩みと過去からの学び	単 位 数	1
授業形態	講義		
開講時期	後期	出席要件	4 / 5 以上
到 達 目 標			
本科目は、保育者として過去を振り返り、現代に至るまでの教育の歩みを学びながら、「史心」(昔を知り、今に役立てたいと思う向学心)を身につけることを目標とする。 1. 教育の背後にある教育観や子ども観、時代的背景を読み解きながら教育の移り変わりを辿り、近代学校教育のみに留まらない幅広い教育の姿を捉える。 2. 自ら過去に興味を抱いて学ぶ姿勢を養う。 3. 幼児の伝統や過去への眼差しを育てる手がかりを得る。			
ディプロマ・ポリシー（専門士授与の方針）との関連			
本科目は、特に「専門職に関する知識・技能及び表現力を身につけている」ことを目指す科目である。 教育において過去から多様な営みや思想を学ぶことは、現代における教育の在り方を考える手がかりとなるため、保育者にとって不可欠な学修である。社会状況から教育政策、危機管理に至るまで、これまでの出来事や流れを現代や自分に繋がるものとして考え、今後の教育および教育する者の有り様を客観的かつ多角的に見つめる視点を養うことを目指す。			
授 業 の 方 法			
導 入：振り返りに書かれた意見をまとめ、質問に回答しながら前回の授業内容を振り返る。 展 開：本科目は講義が基本となるが、ある程度推察が可能な歴史の題材や現代の話題については、適宜意見共有も行う。可能な限り視聴覚教材を使用し、歴史や事例を身近に感じる機会を提供する。 まとめ：毎回振り返りを記入することで、授業内容を自分の言葉でまとめる。感じたことや気づきを文章で表現することにより、自分の考えを客観視し、理解を深める。			
テキスト・教材・参考図書			
テキスト：特に指定しない。 参考図書：『保育と家庭教育の誕生 1890-1930』 太田素子・浅井幸子編 藤原書店 2012 年 『写真で学ぶ！保育現場のリスクマネジメント』 社会福祉法人日本保育協会監修 田中浩二著 中央法規出版 2017 年 『幼保連携型認定こども園教育・保育要領 幼稚園教育要領 保育所保育指針』 チャイルド本社 2017 年			
評 価 の 要 点		総合評価割合	
期末に提出するレポート、授業毎に記入するコメント（振り返りを含む）の内容を総合的に評価する。		レポート 授業への貢献度	60% 40%
履修上の注意事項や学習上の助言など			
授業の方針や評価方法については、初回の授業でより詳しく説明する。 ノートの指定・提出はしない。 wtbkyo5@wa.seitoku.ac.jp			

科 目 名		教育制度論
授 業 回 数 別 教 育 内 容		身につく資質・能力
1 回	ガイダンス：過去から学ぶ意義とは （授業の方針や意義、柳田國男が提唱した「史心」への理解）	教育する者として過去から学ぶ重要性の認識
2 回	近世における群教育と子ども組 （共同体による教育の盛衰、子ども組における活動と育ち）	近世の教育的営みと子どもの自治力への理解
3 回	伝統行事と子どもとの関わり （近世における行事の意義と捉え方、幼少期の様々な行事）	子どもの成長を支える伝統への理解
4 回	口承文芸における教育的営み（１） 謎 （謎、いわゆる「なぞなぞ」にみられる教育的意義）	口承文芸を教育的営みとして捉える視点
5 回	口承文芸における教育的営み（２） 昔話 （昔話にみられる教育的意義、昔話の語り口）	口承文芸を教育的営みとして捉える視点
6 回	幼児教育において継承される伝統と文化 （行事や遊びでの取り組み事例）	現代における伝統的活動の意義を捉える力
7 回	幼児期における平和教育 （過去の教育を顧みる重要性和平和教育への客観的理解）	幼児と平和に目を向ける実践を客観視する力
8 回	現代の子どもをとりまく地域社会 （学校に求められる役割の多様化、教育政策の動向）	現代の子どもや学校の状況を捉える力
9 回	学校と地域の連携・協働 （地域との連携の意義、開かれた学校づくりの取り組み事例）	地域連携の意義を理解し活動を想定する力
10 回	幼保小連携の方向性と実践例 （幼保小連携の必要性、各地区での具体的事例）	幼保小連携の意義や可能性を自ら考える力
11 回	海外の教育事情 （世界各国の教育改革の動向）	世界各国の教育情勢を参照し学ぶ姿勢
12 回	学校安全の基礎（１） リスクマネジメントとは （危機管理や生活安全における基本的理解）	リスクとは何かを想定する力
13 回	学校安全の基礎（２） 交通安全 （交通安全教育に関する基本的理解）	交通安全に関する基礎知識
14 回	学校安全の基礎（３） 災害安全 （日々の備えや防災訓練からの学び）	防災に関する基礎知識
15 回	過去を活かす工夫 （まとめ）	史心を次世代に引き継ぐ可能性を考える力